

研修責任者

## 山川 淳一

漢方診療科部長  
総合診療科副部長

日本東洋医学会  
(元)学術教育委員会委員 指導医・専門医  
日本内科学会  
指導医・認定医  
日本病院総合診療学会  
評議員・指導医・認定医  
日本プライマリ・ケア連合学会  
評議員・長野県支部理事・指導医・認定医  
日本医師会認定産業医

研修責任者から

当院では、漢方医学と同時にプライマリ・ケアに関して修得できる環境がととのっています。

漢方では『心身一如』『心(こころ、気持ち・感情)と身体の機能は相互に関連し一体である』という考え方があります。

プライマリ・ケアでは「疾患(disease)」と「病い(illness)」を同時に把握し治療することが求められています。

現代医学の著しい進歩、病気の多様化、高齢化といった環境の変化に、昔の漢方使用方法だけでは追いつかなくなっております。

古典的な漢方の使用法を大事にしつつも、プライマリ・ケアを中心とした現代の新たな漢方の使用法と一緒に勉強していきましょう。

## Access

### ● 鉄道

北陸新幹線 長野駅 下車  
篠ノ井線またはしなの鉄道のりかえ  
篠ノ井駅 下車  
徒歩15分

### ● 車

[名古屋・東京方面]  
長野道 更埴ICより約5分  
[新潟上越方面]  
上信越道 長野ICより約10分



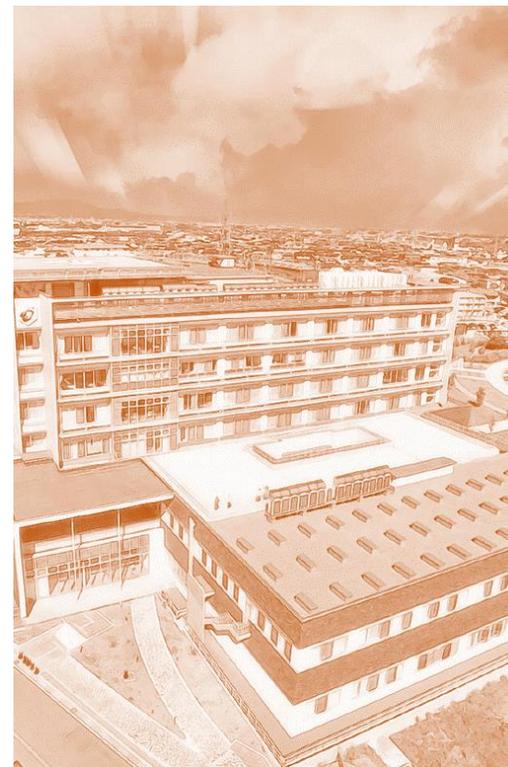
### お問い合わせ先

電話: 026-292-2261  
メール: shinogaf@grn.janis.or.jp  
Web: <http://shinonoi-ghp/>  
研修医お問い合わせフォームより  
(QRコードサイト下部)



JA長野厚生連  
南長野医療センター  
篠ノ井総合病院

〒388-8004  
長野県長野市篠ノ井会666-1  
TEL 026-292-2261



JA長野厚生連  
南長野医療センター  
篠ノ井総合病院

## 漢方専門医研修



## 漢方専門医とは

漢方専門医とは、西洋医学的な専門医資格を取得した上で、さらに漢方医学を十分に修得し、漢方独特の診察を行って、患者様一人一人の症状や体質に適した漢方医療を提供することができる医師です。



### 専門医像

1. 西洋医学における専門領域を基礎にして、
2. 人間は心身一如の存在であることを心得、
3. 臓器は一つ一つ独立して機能するわけではないことを認識し、
4. 伝統医学的な漢方医学理論をもとに四診（望聞問切）を駆使して、
5. 現代医学とは異なる体系で危機管理を行い、未病、已病の人間の状態（証）を把握し、
6. 漢方を用いて治療かつ養生を指導し、
7. 必要に応じて西洋医学も併用できる医師。

(日本東洋医学会ホームページより)

## 篠ノ井総合病院 漢方診療科

### 概要・特色

当院の漢方診療科は平成29年に新設されました。日本東洋医学会の漢方専門医研修において、長野県北信地区唯一の教育病院に認定されており、研修登録が可能です。

現在、漢方薬は保険診療で使用が認められ、多くの医師が漢方薬を処方しています。しかし、漢方医学の基礎知識のないままに、現代医学の薬と同じ感覚で病名処方となされ、しかも長期間同じ処方投与されているという問題があります。そこで、漢方医学の基礎知識を普及させることを当科の目的としました。

また、漢方治療だけに特化するのではなく、診療科に縛られない総合診療を同時に行っていくように努めています。総合診療とは、全人的医療を行うことと定義づけられます。漢方治療とは日本独自の診療体系の総合診療であり、プライマリ・ケアに対応・発展してきたものです。漢方の知識によって、より多角的な視点から総合診療を実践できると考えています。

人間を一つの統合体として把握し、そのバランスをとることによって人間が元来有している治癒力や免疫力を引き出すことが漢方診療科の仕事だと考えています。

### 取り組み

東洋医学会教育指定病院に認定されたことをうけ篠ノ井漢方研究会が設立されました。漢方臨床、研究、教育での拠点なり、また漢方専門医育成を中心に行っていくことが目的です。

篠ノ井漢方研究会では院内講師による漢方入門セミナーを年間6回実施しております。また、年に1度の特別講演が外部講師を招聘し地元医師会と共催で開催しております。

当院の特徴は、漢方医学のみに偏らずプライマリ・ケアとも協調性を保っております。漢方専門医と同時に日本プライマリ・ケア連合学会・日本病院総合診療医学会の認定医研修を受講することも可能なことが特徴となります。

